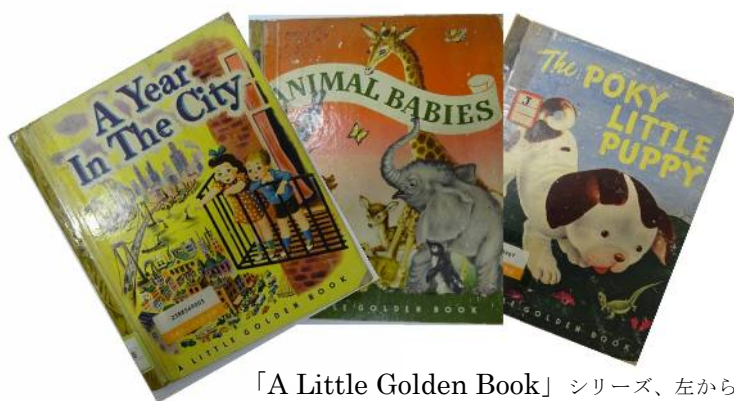
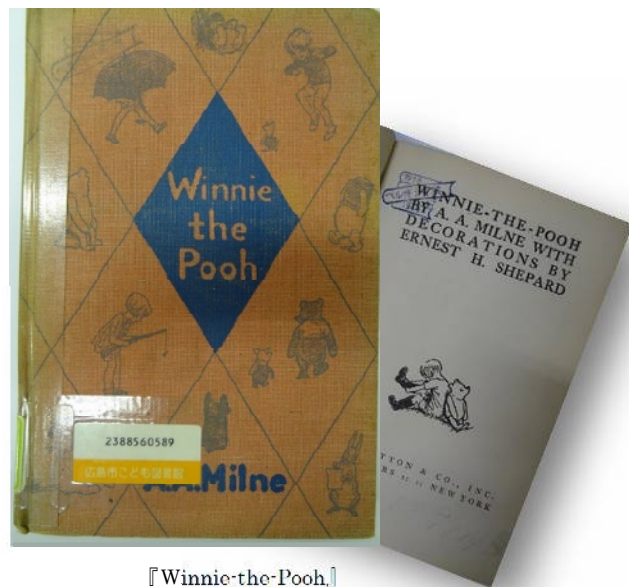


ベル・コレクションというタイムカプセルを開いて ——アメリカの20世紀前半の子どもの本について——

広島市こども図書館所蔵の「ベル・コレクション」は、昭和24年（1949年）に広島市へ贈られた児童向け洋書のコレクションです。この中から、今日でも読み継がれている古典的作品や、当時の普及ぶりが分かる作品などを取り上げ、アメリカの20世紀前半の子どもの本の状況やベル・コレクションの特徴を紹介します。



「A Little Golden Book」シリーズ、左から1948,1947,1942年発行



『Winnie-the-Pooh』

（『クマのプーさん』、1935年発行）

3月5日(土)10:00~12:00 入場無料/定員60名

講師:三宅興子氏(梅花女子大学名誉教授)

会場:広島市立中央図書館3階 セミナー室 (広島市中区基町3-11)



三宅 興子 (みやけ おきこ) 氏

梅花女子大学名誉教授 イギリス児童文学研究者

大学で児童文学を教える傍ら、イギリスの児童文学の研究を手がけ、児童文学・英米児童文学に関する著作を多数出版。また、1980年「絵本前史としての Chap-books の意義」で日本保育学会倉橋賞、1983年『児童文学ははじめの一步』、1987年『アメリカの児童雑誌—「セント・ニコラス」の研究』で日本児童文学学会奨励賞、1996年『イギリスの絵本の歴史』で日本児童文学学会賞を受賞するなど、英米児童文学に造詣が深い。

申し込み・問い合わせ

電話、FAX、来館により2月14日(日)午前9時から受付開始

広島市こども図書館

電話/082-221-6755 FAX/082-222-7020

〒730-0011

広島市中区基町5-83

※当日までの休館日：毎週月曜日、2/12(金)

